日本の安全保障政策はどうなるか 千葉県への影響は？

2015 年成立の安保法制により、自衛隊の運用は根本的に変わろうとしています。今年度陸上自衛隊は「総隊制」に移行し、千葉県にある陸自３部隊はこの総隊司令部直属となるなど、大改編が行われます。

さらに、政府は朝鮮民主主義人民共和国のミサイル実験と核開発を主な理由として、防衛予算の大幅増額を行い、「防衛大綱」の見直しも示唆しています。日本の安全保障政策はこれからどうなっていくのか、また多くの自衛隊基地を抱える千葉県への影響はどうなのか、軍事政策と軍事史研究の第一人者、纐纈　厚さんを講師にお迎えし、詳しくお話しいただきます。どなたでもご参加ください。

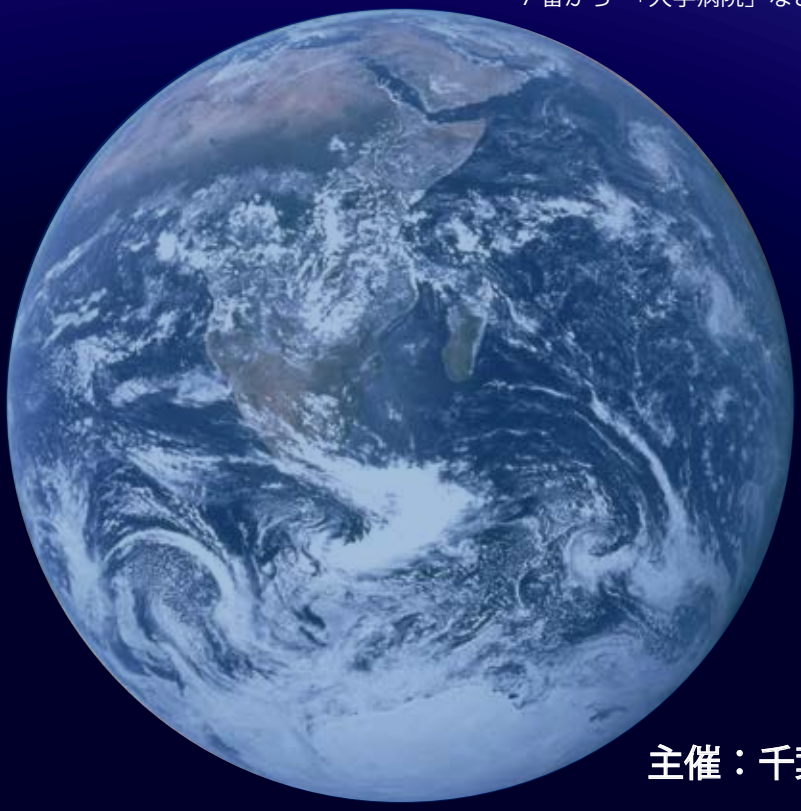
講師

纐纈（こうけつ）　厚（あつし）さん

1951 年生まれ
山口大学名誉教授　政治学博士
東亜歴史文化学会会長
近代日本政治史　近代戦時軍事史専攻　軍事史学会阿南賞
中国新聞　中国文化賞受賞
『近代日本の政軍関係の研究』『領土問題と歴史認識』『暴走する自衛隊』ほか著書多数

＜問合わせ先＞
千葉県議会棟 市民ネット・社民・無所属会派控え室
Ｔｅｌ：０４３－２２３－２５８５

＜交通ご案内＞
最寄駅から徒歩　ＪＲ千葉駅から徒歩 20 分　ＪＲ本千葉駅から徒歩 10 分
京成千葉中央駅から徒歩 10 分
ＪＲ千葉駅で乗り換え　モノレール県庁前駅から徒歩３分
ＪＲ千葉駅からバス　２番から「鎌取駅」「誉田駅」など　中央四丁目下車
７番から　「大学病院」など　大和橋下車



2017 年
11 月 5 日（日）

開場 13：00
13：30 ～ 16：00

会場　**市民ネットワーク千葉県 4 階会議室**

定　員：50 名
申込み：不要（先着順）
参加費：無料

主催：千葉県議会 会派「市民ネット・社民・無所属」